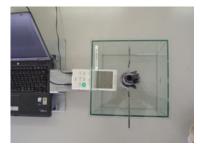
試験検査成績書

社 株 谷 外谷製紙株式 会 教

● 試験内容	マイナスイオン量測定
● 測定製品	「PCーTORUNブレスレット」
● 測定場所	島根県立産業技術センター
● 測定方法	電子計測室(室内温度約22℃、同気圧)において、微小空間(25cm ³ ガラスケース)内で「PC-TORUNブレスレット」をスイングさせて、各10 分間計測。同試験を5回行い数値を出した。 (指導:東京都立大学 琉子先生) (※測定器によって多少の誤差はあります。)
● 測定機器	アンデス社製マイナスイオン測定器ITC-201A

測定状況





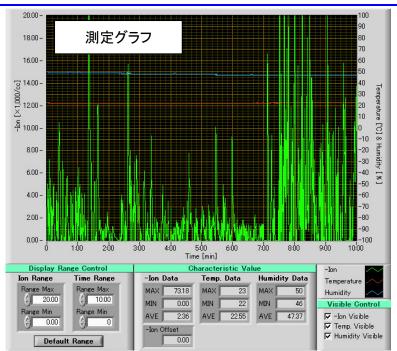


試験結果

「PC-TORUN」のマイナスイオン発生 量は最大73,180個/cc、平均22,550個/ ccという試験結果でした。

一般的にマイナスイオンが多い場所と言われる滝の周辺で、約10,000個/cc~の発生数量です。

その事と比較した場合「PC-TORUN」 は非常に高いマイナスイオン発生製品 であることが分かります。



測定商品	「PCーTORUNブレスレット」
マイナスイオン平均値(個/cc)	<u>22, 550 (個/cc)</u>
マイナスイオン最大値(個/cc)	<u>73, 180 (個/cc)</u>